

検査又は調査の結果(平成29年度)

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
4月11日 ～4月12日	新浪板	けい石	稼行	鉱山保安法第41条第1項に基づく報告による災害特別検査を行った。	不適	1. 発生した災害について、原因を調査し対策の検討を行うよう指導した。 2. 短期間に災害が連続して発生しているため、これまで講じた保安確保措置を評価して必要な改善措置を講じるよう指導した。
4月13日 ～4月14日	尾去沢	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
5月17日 ～5月18日	真野	金	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 上下同時作業を行わないよう指導した。 2. 岩ズリ投下作業手順書を作成し、安全な措置を講ずるよう指導した。 3. 現況調査の結果を記録するよう指導した。 4. 探掘規格に合致した探掘を行うよう指導した。
5月17日 ～5月18日	真野	金	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
5月18日 ～5月19日	米谷	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 自動車の年次点検の実施について指導した。 2. 作業監督者の解任届の提出について指導した。
5月29日 ～5月30日	余目	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 高所作業及び火気禁止区域内における裸火等を使用するやむを得ない作業について、作業手順を定めるよう指導した。 2. 圧力計の校正試験の実施について指導した。
5月29日 ～5月30日	余目	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの振動が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
5月31日	庄内	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 腐食したバルブの更新について指導した。
6月6日 ～6月7日	由利原	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
6月7日 ～6月8日	羽州象潟	水溶性 ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	坑口装置の早急な補修について指導した。
6月15日	江刺	けい石	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. かん止堤の樹木の伐採について指導した。
6月16日	巖美石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. かん止堤の樹木の伐採について指導した。 2. 鉱物置場が粉じん発生施設に該当する面積であるか測量により確認するよう指導した。 3. 仮設排水路等の設置について指導した。
6月27日	滝沢	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 車両系鉱山機械及び自動車の年次点検及び月例点検の実施者について保安規程と整合させるよう指導した。
6月28日 ～6月29日	尻屋	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 鉱山内の他社の建物管理について責任の所在を明確にするよう指導した。
6月28日 ～6月29日	尻屋	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	不適	1. 粉じん濃度の改善について指導した。
6月28日 ～6月29日	尻屋	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
7月4日 ～7月6日	細倉	鉛・亜鉛	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
7月4日 ～7月6日	細倉	鉛・亜鉛	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
7月18日 ～7月19日	古遠部	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
7月18日 ～7月19日	古遠部	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
7月19日	階上青新大理石	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 選鉱場について粉じん飛散防止の改善計画の策定を指導した。
7月19日	揚ノ沢	銅	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
7月20日	阿仁	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
7月20日 ～7月21日	小久慈	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 保安を確保するための措置の実施状況の確認、評価、見直しを行い、不整合がないよう保安規程を改定するよう指導した。 2. 消火器の点検について指導した。 3. 選鉱場の使用開始届の提出について指導した。
7月21日	新滝根	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、豪雨時における鉱山内汚濁水の管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. 豪雨時における鉱山からの汚濁水排出に係る管理について改善を指導した。
7月26日 ～7月27日	常豊堂ヶ沢	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
7月27日 ～7月28日	藤田貝化石	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 溶接及び溶断作業について作業手順書を作成するよう指導した。 2. 必要な作業手順等を定めているか確認し、整備するよう指導した。 3. 保安規程に規定する退避訓練等の実施について指導した。
8月1日 ～8月3日	小坂	銅	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月1日 ～8月3日	小坂	銅	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
8月1日 ～8月3日	小坂	銅	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの鉱煙が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月7日	板谷	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
8月8日	飯豊	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月8日 ～8月9日	長坂	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月9日 ～8月10日	和賀仙人松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月23日	岩手	石炭	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山時対策措置が適正に実施されているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月29日	金成	亜炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月29日 ～8月31日	尾去沢	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月29日 ～8月31日	尾去沢	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
8月30日	板嵐	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 工事計画届の未届原因の現況調査と再発防止対策について指導した。 2. 施業案を変更しようとするときの現況調査の実施について指導した。 3. 保安規程に規定する救急救護訓練の実施について指導した。

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
9月5日、 9月7日	秋津	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
9月6日 ～9月7日	宝倉	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
9月6日 ～9月7日	大巻	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
9月11日 ～9月12日	日正	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
9月20日	宮城石灰岩手	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 保安を確保するための措置の実施状況の確認、評価の実施について指導した。 2. 施業案を変更しようとするときの現況調査の実施について指導した。 3. 火薬類作業監督者の選解任届の提出について指導した。 4. 使用中のPCB含有電気工作物の届出について指導した。
9月21日	松川石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 保安を確保するための措置の実施状況の確認・評価の実施及び記録の保存について指導した。 2. 必要な作業手順等の整備について指導した。 3. 施業案を変更しようとする時の現況調査結果の記録について指導した。 4. 新規就業者教育と粉じんに関する教育の実施について指導した。 5. 機械作業日誌は保安規程に規定するとおり機械監督者が記載するよう指導した。 6. 車両系鉱山機械及び自動車の1ヶ月点検は保安規程に規定するとおり機械監督者が行うよう指導した。 7. 車両系鉱山機械及び自動車の年次点検結果の記録について指導した。 8. 小割機(プレーカー)の点検の実施について指導した。 9. 自家用電気工作物年次点検結果による補修について指導した。 10. 使用中の低濃度PCB含有電気工作物の届出について指導した。
9月22日	第一鉱業猿沢	石灰石	廃止	鉱山保安法第39条第1項に基づき、鉱業を実施したことにより生ずる危害及び鉱害を防止するための必要な設備をすることを命ずるか否かについて調査を行った。	適	なし
9月25日 ～9月26日	東石豊川	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 坑井(休止井)の送ガスラインからのガス漏洩防止措置について指導した。 2. 必要な作業手順等を定め、これを鉱山労働者に周知するよう指導した。
9月25日 ～9月26日	東石豊川	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、石油坑井の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. 休止井の油抽出口の密閉等について指導した。 2. 他の休止井についても確認し、密閉等の措置をするよう指導した。 3. 休止井の坑口付近の油の浸みについて流出しないよう措置するよう指導した。 4. 他の休止井についても確認し、必要に応じた措置をするよう指導した。 5. 不要坑井の密閉措置に係る実施計画を策定の上、報告するよう指導した。
9月26日 ～9月27日	黒川	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 使用している高濃度PCB含有電気工作物の届出について指導した。
9月26日 ～9月27日	黒川	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、石油坑井の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. 坑井廃止報告の提出について指導した。
9月27日 ～9月29日	旧花岡	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
9月27日 ～9月29日	旧花岡	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
9月27日 ～9月29日	花岡	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
9月27日 ～9月29日	花岡	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
10月5日	豊国	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
10月5日 ～10月6日	八総	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
10月6日	巖美石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
10月12日 ～10月13日	大石田	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. 捨石たい積場の山腹水路の補修と維持、管理について指導した。 2. 表土たい積場の現状が施設認可の形状と相違しているため、必要な手続きを行うよう指導した。 3. 採掘場内の浚渫物、土砂流出の痕跡及び鉱山道路路肩部の崩壊について評価し、必要な改善措置を講ずるよう指導した。
10月13日	わら口	けい石	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山時対策措置が適正に実施されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 採掘場排水のpHが排水基準(目安)を超過しているため、原因究明とその対策について指導した。 2. 堆積場の山腹水路の補修について指導した。 3. 実施中の鉱害防止工事の評価と今後の計画について指導した。
10月16日 ～10月17日	東鉄松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 鉱物又は土石の堆積場について、粉じん発生施設に該当するか調査し、該当するときは必要な届出と作業監督者を選任するよう指導した。
10月16日 ～10月17日	東鉄松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	適	なし
10月19日 ～10月20日	花輪	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
10月24日 ～10月25日	大槌	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 必要な作業手順書の確認について指導した。 2. 保安教育の実施日時の記録について指導した。
10月25日 ～10月26日	新浪板	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 鉱山が定めた重ダンプの年1回の検査の実施と実施者の記録について指導した。
10月25日 ～10月27日	細倉	鉛・亜鉛	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
10月25日 ～10月27日	細倉	鉛・亜鉛	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
11月6日	板谷	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	適	なし
11月6日 ～11月7日	板谷	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 乾燥場の巡視は規定した者が行うよう指導した。
11月8日	松岡	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
11月9日 ～11月10日	八戸石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第41条第1項に基づく報告による災害特別検査を行った。	不適	1. 発生した災害について、現況調査を実施し原因究明と再発防止対策を講ずるよう指導した。
11月15日 ～11月17日	鷲合森	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
11月16日	金当	銅	廃止	鉱山保安法第39条第1項に基づき、鉱業を実施したことにより生ずる危害及び鉱害を防止するための必要な設備をすることを命ずるか否かについて調査を行った。	適	なし
11月17日	坊沢	銅	廃止	鉱山保安法第39条第1項に基づき、鉱業を実施したことにより生ずる危害及び鉱害を防止するための必要な設備をすることを命ずるか否かについて調査を行った。	適	なし
11月28日 ～11月30日	小坂	銅	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
11月28日 ～11月30日	小坂	銅	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	1. 集積場の流木止めの改善について指導した。 2. 集積場の山腹水路の補修について指導した。
12月5日 ～12月6日	大石田	けい石(砂)	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 現況調査及び措置の実施状況の記録について指導した。 2. 必要な作業手順等の確認について指導した。
12月11日 ～12月13日	尾去沢	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
12月11日 ～12月13日	尾去沢	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
12月19日 ～12月20日	遠忠馬場	けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 必要な作業手順書の確認と整備について指導した。 2. 保安計画の実施状況の確認について指導した。
12月21日 ～12月22日	細倉	鉛・亜鉛	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの鉱煙が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
1月12日	真野	金	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 措置の実施状況の確認及び内容の評価の結果の記録について指導した。 2. 現場作業責任者の鉱山内の巡視と採掘作業日誌の作成について指導した。
1月29日 ～1月30日	八橋	石油・ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし
1月30日 ～1月31日	白竜	石灰石	稼行	鉱山保安法第41条第1項に基づく報告による災害特別検査を行った。	不適	1. 発生した災害とその原因との関係及び災害発生前に講じていた保安を確保するための措置の評価について現況調査を実施するよう指導した。 2. 2次破砕設備について現況調査を実施して早期に安全を確保するよう指導した。
2月5日 ～2月6日	八葦	石灰石	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山時対策措置が適正に実施されているかについて立入検査を行った。	適	なし
3月5日 ～3月6日	三共常業	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 必要な作業手順等の確認と整備について指導した。 2. 教育の教育事項、教育項目・内容及び教育時間の記録について指導した。 3. 保安を確保するための措置の実施状況の確認、評価について、漏れがないか確認するよう指導した。 4. PCB含有電気工作物に該当するかの分析と該当する場合の届出について指導した。 5. 高さ2m以上の猿梯子の墜落防止措置が十分か検討するよう指導した。
3月6日	大滝根	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	適	なし
3月6日 ～3月7日	大滝根	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	1. 坑内の緊急時連絡装置の通信不能の改善と主要道路への設置について指導した。 2. 実態と保安規程の整合の確認について指導した。 3. 必要な作業手順等の確認と整備について指導した。 4. 坑内の必要通気量の確認について指導した。 5. 坑内の岩盤ひずみ測定の実施、データ管理及び必要に応じた安全確保措置について指導した。 6. クラッシュャーVベルトの改善と防護柵の設置について指導した。 7. 残壁下の立入禁止措置内の製品一時保管作業について現況調査と必要な措置を指導した。
3月8日 ～3月9日	興北	金	廃止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	不適	1. 排出基準超過の原因と再発防止策について報告するよう指導した。
3月30日	羽州象潟	水溶性 ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし

注1：操業状態の区分は、次のとおり。

稼行：鉱業法に基づき鉱業が行われているもの。
 休止：鉱業法に基づき事業休止認可を受けたもの。
 廃止：鉱業法に基づき鉱業権が消滅したもの。

注2：結果の区分は、次のとおり。

不適：鉱山保安法令に不適合等である事項が認められた検査等の結果。
 適：「不適」以外の検査等の結果。